

下釜ダム貯水池巡視等強化 今後の予定について

下釜ダムでは、平成19年以降5年連続で発生している「アオコ」への対策、及び平成23年8月に確認されたアンモニウム態窒素を多く含む「泡」が確認されたことを受け、これらの水質対策の一環として、不法投棄、水質汚濁等防止の観点から貯水池巡視等の強化を地元と共同で実施を予定しています。

【強化期間】

- 平成23年9月12日月曜日～10月末（予定）

【取り組み内容】

- 貯水池及びその周辺の巡視
 - ・ ボートから貯水池の巡視（週1回・臨時）
 - ・ ダム周辺を公道及び管理用通路から巡視（週3回・雨天時の巡視強化）
 - ・ 監視カメラによる水質状況監視
 - ・ ダムモニター及び地元住民の方によるダム周辺の巡視
 - ・ 上空からの貯水池状況調査
 - 気球空撮装置（9月13日、20日予定）・ラジコンカイト（10月予定）
- 水質監視
 - ・ 月に1度の定期水質調査に加え、週に1度の臨時調査
 - ・ 地元と共同で簡易バックテスト等を使用した水質調査
 - ・ 必要に応じて水質異常時の臨時検査
- アオコ対応
 - ・ 分画フェンス及び空気による分画によるアオコ範囲拡大防止（9月15日まで
にすべて設置済み）
- 水質情報の提供・注意喚起
 - ・ 地域への手づくり「下釜ダムだより（仮）」チラシ配布（旧中津江村、小国町）、
 - ・ 臨時の注意喚起看板の設置
 - ・ 電光掲示板での啓蒙（松原ダム前、振興局前）